

10月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY

おめでとう



ぎょうてん
新野 暁天 ちゃん
10月10日生 ①・添田西

1歳の誕生日おめでとう！いつも面白くてびっくり暁天！これからもみんなを笑顔にするアイドルでいてね♡



はるき
三根 悠暉 ちゃん
10月29日生 ①・添田中

はるくんお誕生日おめでとう♡これからニコニコ笑顔で元気に沢山遊ぼうね♡



こはく
中富 心珀 ちゃん
10月30日生 ②・野田

こっちゃんお誕生日おめでとう!!おしゃべりも上手になってきたね♡大好きだよ♡



みみ
中富 心美 ちゃん
10月30日生 ④・野田

プリンセス心美お誕生日おめでとう♡これからも可愛いプリンセスでいてね♡

未就学児のお子さん大募集!

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
⑧保護者の連絡先をEメールで送信ください

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp

〒 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



地域子育て支援センター

10月の予定

- ★観劇会「人形ボードヴィル ドラ」▷23日
★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)
▷7日/講演会「0歳から始める性教育」
▷14日/虹の会読み聞かせ(給食)▷21日/親子リトミック(給食)▷28日/ペタンアート(給食)
★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)
▷3日/田川地区消防本部添田分署見学▷10日/虹の会読み聞かせ▷17日/親子健康教室・おっぱい相談▷24日/新聞紙遊び▷31日/ハロウィン
★ベビーサークル「あっぱっぴ」
▷8日▷22日/虹の会読み聞かせ
★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」
▷9日
◀11月の予告▶▷6日/りんご狩り(予定)
▷12日/おんぶに抱っこマルシェ
※詳しくは「おんぶに抱っこ通信」をご確認ください。
〒 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888)

まちかど特派員投稿

強豪揃いの大会で優勝!

添田フリースからの投稿です



↑優勝旗を掲げる添田フリースのみなさん

6月22日から7月19日にかけて、田川地域の13の少年野球チームが参加して行われた田川軟式野球連盟田川連盟旗で添田フリースが優勝しました。4人の6年生がチームを引っ張る添田フリースは、金田球場(福智町)で行われた決勝で、方城ヤンキース(福智町)を5対3で破り見事優勝。キャプテンの藤本勇士さん(6年)は、「前代の6年生が引退した後、メンバーが4年生以下で4人という少ない人数で活動してきました。そして今年、自分たちが6年生になり、メンバーも16人に増え大会で何とか勝てるチームになってきました。今回、自分たちの代になって初めて優勝という結果を残すことができ、最高に嬉しい気持ちでいっぱいです。監督、コーチ、日々支えてくれているお父さん、お母さんに感謝の気持ちを忘れずに、これからもいい結果が残せるように精進します」と笑顔で話していました。



歴まちコラム

～歴史と文化のふる里探訪～

問 役場商工観光振興課歴史文化財係(☎82-1236)

保存修理で見えた
英彦山信仰の広がり

現在保存修理を行っている英彦山神宮上宮。保存修理を行ったことにより英彦山が広い地域で信仰されていたことが証明されました。今回の歴まちコラムは、保存修理の過程で発見された英彦山信仰についてお伝えします。



↑今回の保存修理によって発見された明治時代の墨書き

文

化財の保存修理は、一般的に時間がかかると言われます。これは悪い部分だけを取り替え、当初からの部材は可能な限り使い続けるため、文化財の現状をしっかりと見極める調査が必要となるからです。時には文化財を解体することもあり、この過程で普段は見られない部分も確認でき、新たな発見につながることもあります。

そ

の事例の一つが英彦山神宮の上宮社殿です。社殿は木造で宝殿と拝殿があり、それぞれ天保13(1842)年と弘化2(1845)年に建てられました。現在、社殿は倒壊の恐れがあることから、英彦山神宮が悪くなった部分を新しい部材へ取り替える工事を行っています。

明

治時代の資料によると、九州に住む約4分の1の家に英彦山のお札が配布されていたようで、上宮社殿の墨書きには「久留米」「天草」など、九州各県の地名が見られ、英彦山信仰が九州一円に広がっていた

社

殿の墨書きは、英彦山信仰の広がりを考える上では貴重な資料ですが、神社仏閣への落書きは文化財保護法違反に問われます。また建造物損壊罪や器物損壊罪、軽犯罪法違反などが成立する場合もありますので絶対に落書きはしないでください。【文・西山紘二学芸員(商工観光振興課歴史文化財係)】

文芸歳時記

【短歌 投稿】

ぬかづきてひたに祈りつあかとき

窓を叩いて雨ふり止まず 独活山強実

虫の声夜の帷に耳澄まし

擦り寄る猫に鈴虫教ゆ 櫻木マサ子

彼岸花並ぶ畦道まだ夏を

引きずりつつも吹く秋の風 佐藤 直

電気切るぞの会社扇風機も使へず

政治よいつの日貧しきを救うや 柳瀬 一徳

風白く赤く燃え立つ曼珠沙華

一輪とても近づき難し 西村 宗雪

アブラ蟬その鳴き聞かず亡骸か

暑さを残し夏は過ぎゆく 久保田克利

【俳句 投稿】

スロープカーラベンダ香る花公園 伊勢村 稔

大空の一面に開く花火かな

寺本 芳寛

そろそろに白露のほしや百日紅

柳瀬 満子

【川柳 投稿】

人口減負けてたまるか前向きに

原田 祥二郎

そのまの姿の宿坊財蔵坊

原田 順子

●11月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

10月10日(金)までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

〒 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)